



古石

プーチン氏 侵攻継続強気



12日、ロシア極東アムール州ポストチチヌイ宇宙基地を訪問したプーチン大統領(左)とベラルーシのルカシェンコ大統領(AFP時事)

2月24日の侵襲開始後、プーチン氏が記者会見を行ったのは、アムール州の宇宙基地を「ロシアの主要基地を一種に視認するベラルーシのルカシェンコ大統領との首脳会談後に共同記者会見を行った。

作戦「計画通り」 制裁「無駄」

ロシアのプーチン大統領は訪米先の極東アムール州で12日に行った記者会見で、ウクライナ侵襲について「開始時に設定した目的が達成されるまで作戦は継続される」と述べ、強気の姿勢を崩さなかった。

12日の記者会見でのプーチン大統領の主な発言

- ウクライナへの侵襲 「選択の余地はなかった」「作戦は計画通りに進んでいる」「開始時に設定された目的が達成されるまで継続される」
民間人の被害 「(ウクライナ側の)被害とフェアだ」
停戦交渉 「ウクライナ側が合意から後退した。後小断に陥っている」
対ロ制裁の影響 「ロシア経済は極めて安定的、効率的に機能している。ただ、中長期的にリスクが高まる可能性がある」

停戦交渉 ウクライナ批判

ウクライナがロシアの侵襲を止めない限り、ロシアは侵襲を継続する。プーチン氏は記者会見で、ウクライナ側が合意から後退したと批判し、侵襲を継続する必要があると述べた。



フォーカス FOCUS

プーチン大統領は記者会見で、ウクライナ側が合意から後退したと批判し、侵襲を継続する必要があると述べた。

米大統領「ジェノサイド」

バイデン氏は記者会見で、ロシアの侵襲は「ジェノサイド」であると述べた。彼は、ロシアの侵襲は、ウクライナ人の生命を脅かしているため、ジェノサイドであると述べた。

東欧の首脳ら キーウ訪問へ

東欧の首脳らはキーウを訪問し、ウクライナを支援する。バイデン氏は記者会見で、東欧の首脳らはキーウを訪問し、ウクライナを支援する。

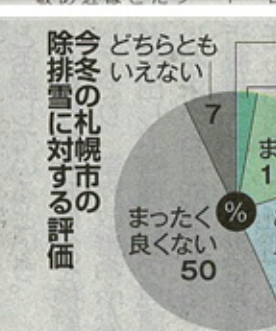
道内町村議 なり手不足続く

統一地方選まで1年、道内町村議のなり手不足が続く。統一地方選まで1年、道内町村議のなり手不足が続く。

今冬除雪「良くない」74%

札幌市民調査 白石区は9割

北海道新聞社が8～10日に行った札幌市民対象の世論調査で、今年1、2月の記録的な大雪を受けた市の幹線道路や生活道路の除排雪について、「まったく良くない」「あまり良くない」と答えた人が計74%となった。白石区は9割が「良くない」と答えた。



政府、感染防止と両立腐心

コロナ再拡大でも経済刺激 イベント割に「危機感なし」

岸田文雄首相は13日の参院本会議で、新型コロナウイルスの新規感染者が全国で増えていることを巡り、まん延防止等重点措置の適用について「直ちに必要な状況とは考えていない」と述べた。政府は行動制限の緩和を進める方針だが、一時停止した需要喚起事業「イベントワクワク割」には「危機感が足りない」と批判が噴出した。

首相は現在の感染状況について「全体としては増加傾向にある」と認め、病床や重症病床の使用率が低水準で、高齢者の85%がワクチンの3回目接種を終えている点を挙げ、重点措置適用は現時点で不要との認識を示した。

首相は7日に予定した実施表明を急ぎ取りやめ、13日の参院本会議では、立憲民主党の杉野義典氏から「感染が再拡大しているのに、来月始めるのか」と追及された。

統一地方選まで1年、道内町村議のなり手不足が続く。統一地方選まで1年、道内町村議のなり手不足が続く。

3割で無投票／打開へ養成講座。統一地方選まで1年、道内町村議のなり手不足が続く。

札幌市民調査 白石区は9割。北海道新聞社が8～10日に行った札幌市民対象の世論調査で、今年1、2月の記録的な大雪を受けた市の幹線道路や生活道路の除排雪について、「まったく良くない」「あまり良くない」と答えた人が計74%となった。